

## 令和2年度に行った主な事業（金額はR2年度決算額）

本村では、5つの基本目標に沿った事業を実施しています。  
令和2年度に行った主な事業を紹介します。

### ●教育・文化（歴史と文化が薫り英知を育む村）

- ・公立学校情報機器購入事業 1億 561万円
- ・学校給食業務（緊急的子育て支援含む） 5,302万円
- ・山田城跡公有化事業 3,540万円

### ●保健・医療・福祉（皆が安心して暮らせる健康の村）

- ・障害者自立支援給付事業 3億 3,167万円
- ・子育て世帯に対する支援（児童手当） 2億 427万円
- ・介護予防・日常生活支援総合事業 3,259万円

### ●産業・経済（人々が集い活力ある豊かな村）

- ・万座毛周辺活性化施設整備事業 8億 4,589万円
- ・恩納漁港整備事業 2億 4,878万円
- ・園芸産地機械整備事業 4,373万円
- ・恩納村沿岸海域環境保全事業 3,509万円

### ●生活環境（美しい自然と共生する潤いのある村）

- ・浸出水処理施設工事 8億 1,289万円
- ・安富祖ダム整備事業 12億 8,640万円
- ・勢高排水路整備事業 1億 6,522万円
- ・村道勢高2号線整備事業 1億 282万円
- ・農業集落排水事業（恩納第2地区） 1億 7,272万円

### ●自治体運営（村民が参加し協働して築く村）

- ・恩納村特別定額給付金事業 11億 1,666万円
- ・あしびなー施設新設事業 9,721万円
- ・恩納村ふるさとづくり応援寄付金活用事業 1億 9,060万円  
（※R2年度は全国から4億6,987万円の寄付金がありました。）



公立学校情報機器購入事業



学校給食業務



万座毛周辺活性化施設整備事業



恩納漁港整備事業



園芸産地機械整備事業



恩納村沿岸海域環境保全事業



勢高排水路・2号線整備



あしびなー施設新設事業

## 基金運用状況（R2年4月～R3年5月）

区分		決算年度末残高	前年度比
一般会計	財政調整基金	15億 6,870万円	85.8%
	減債基金	4億 8,404万円	100.1%
	その他特定目的基金	24億 3,865万円	98.2%
国保	国民健康保険基金	0円	-
	高額療養費付基金	300万円	0%
下水道	水洗便所改造資金貸付基金	60万円	0%
	農業集落排水施設管理基金	2,403万円	110.4%

## 村民1人当たりの税負担額と使われ方

- 1人当たり村税負担額 15万 9,104円
- 年間に使われたお金 1人当たり=120万 941円
- 保育園児に使われるお金 1人当たり=44万 8,425円
- ごみ処理に使われるお金 1人当たり=105万 864円  
（※浸水処理施設整備費）
- 小学生に使われるお金 1人当たり=23万 9,936円
- 1人当たり医療費 25万 3,635円
- 中学生に使われるお金 1人当たり=20万 6,329円

※人口は11,050人（R3.1.1現在）、小学生は642人、中学生は302人（R2.5.1現在）、保育園児は287人（R2.4.1現在）で算出しています。

## 村債の状況

区分	前年度末残高	本年度末残高	前年度比
一般会	53億 2,391万円	52億 8,364万円	99.2%
下水道事業	7億 9,587万円	8億 3,323万円	104.7%
水道事業	5億 3,687万円	6億 2,533万円	116.5%

## 健全化判断比率と資金不足比率

指標名	本村の比率	早期健全化基準 (黄信号)	内容
健全化判断比率			
実質赤字比率	赤字なし	15%	一般会計等の赤字の割合
連結実質赤字比率	赤字なし	20%	全会計の赤字の割合
実質公債費比率	4.8%	25%	年間の借入金返済額の割合
将来負担比率	赤字なし	350%	将来に負担が見込まれる負債の割合
資金不足比率	資金不足なし	20%	公営企業の資金不足額の事業規模に対する割合

## 令和3年度上半期（4月～9月末）の財政状況

区分	予算額	収入済額	支出済額
一般会計	92億 7,150万円	50億 2,143万円	36億 2,350万円
国民健康保険	15億 4,608万円	5億 6,588万円	6億 8,496万円
後期高齢者医療	1億 1,190万円	5,018万円	3,845万円
下水道事業	9億 1,477万円	2億 8,199万円	3億 720万円
水道事業(収益的)	6億 9,372万円	1億 9,369万円	1億 8,530万円
水道事業(資本的)	7億 8,282万円	0万円	1億 9,605万円